



報道関係各位

岩手県立大学災害復興支援センター

岩手県立大学における台風 10 号被害への対応について

県立大学では、台風 10 号被害への対応として、下記のとおり、被災地及び被災学生への支援を行っておりますので情報提供いたします。

記

1 被災地のボランティア支援

岩手県立大学災害復興支援センター（センター長：石堂副学長）では、被災市町村の社会福祉協議会、岩手県災害ボランティアセンターと連携し、被災地に対する学生・教職員のボランティア派遣活動を行っております。

また、本学宮古短期大学部においても、宮古市等からの要請に応じ、随時対応を行うこととしております。

【岩手県立大学災害復興支援センターの具体的対応】

被災地への学生・教職員ボランティアの派遣調整、ボランティア必要資材の調達、ボランティア輸送手配、ボランティア保険の加入 など

【これまでの派遣状況】

9 月 6 日（火） 宮古市川井地区に学生・教職員ボランティア 16 名を派遣
泥出し、家財片付け、情報整理補助などを行った。

【今後の派遣予定】

岩泉町社会福祉協議会からも派遣要請があり、現在派遣調整を行っているところ。

2 被災学生への支援

学生センター（滝沢キャンパス）及び宮古短期大学部事務局において、学生の被災に関する情報収集を行っているほか、各種相談に応じることとしている。

また、台風 10 号により、学生又は学費負担者が被災し学費の納入が困難となった学生に対しては、その申出により、必要に応じ平成 28 年度後期授業料の減免等を行う方向で手続きを進めることとしている。

（問合せ先 災害復興支援センター 村上 Tel019-694-2005）



〒020-0693 岩手県滝沢市巢子 152-52

www.iwate-pu.ac.jp/